

Parent Teacher Association

PTAいしかわ

No. 183
令和6年2月26日

発行：石川県PTA連合会 金沢市尾山町10-5 石川県文教会館内
https://ishikawa-pta.jp

主題 大人が自ら学び、行動することで、子どもたちを取り巻く環境の変化に対応しよう！

INDEX

- 石川県PTA大会
- ・会長挨拶 来賓祝辞 1面
- ・記念講演 副島 淳氏 2・3面
- ・地区別研究指定 2・3面
- ・専門委員会報告 4面
- ・表彰 3・4面

令和6年能登半島地震により被災された皆様にご心よりお見舞い申し上げます。また犠牲となられた多くのかたのご冥福をお祈り申し上げます。被災地のすべての皆様の安全と、一日も早い復旧・復興をお祈りいたしております。

私は今月に入りまして、何か所か市町の大会にお邪魔させていただきました。小松市、珠洲市、津幡町の大会です。あえて思ったのですが、この2市1町は、昨年から大きな自然災害に遭われて、大変な被害があった地域です。その地域の大会にお邪魔させていただきます。

3つの市町のお話をさせていただきますと、小松市では、「SDGs 未来都市」に認定されていることもあって、身近でできるSDGsという取り組みをされています。ポスターを作られたり、表を作られたり、その他いろいろな啓蒙活動がされていて、少しでもSDGsを身近なものにする活動をされています。珠洲市では、会員数が減っていく中で、どうやって学校を、そして子どもたちを支えるような活動をしていったらいいのだからというところを課題として挙げられています。津幡町では、水害が7月にありましたので、それを受けての取り組みの話

も聞かせていただきましたし、あとは伝統芸能をどう続けていこうか、地域の獅子舞をどうやって下支えしていこうかという話がありました。それぞれ地域の特色を生かした活動をされていて、しかも研究発表というところで2年間にわたって「コロナ禍」としても大きな災害があったという中で、本場に苦勞され活動されています。今日、創立75周年記念大会というところで、今のPTA活動と昔のPTA活動はどういったことが違うのかなと思ひ、私なりに調べてみました。

75年前ということは、おそらく皆さんのおじいちゃんやおばあちゃんがPTA活動をされていた頃かなと思います。その頃、戦後まもなくPTA活動が始まりました。GHQが父母の会、父母と先生の会というものを立ち上げたところから、そういう会を立ち上げたらどうかということから、PTA活動は始まりました。そのときにどういった活動がされたかと思ひます。調べてみたら、学校給食の安定供給と、教科書の無償配布ということでした。その頃から、PTAは非常に多くの皆さんから支援、支持をいただけて活動していったことになりました。「学校」や「家庭」、そしてその当時の言い方でいうところの「社会」の架け橋として活動していました。子どもたちを応援する応援団として、PTA活動は、ずっと貴重な存在として活動してきました。

有害情報から子どもたちを守るために

- 保護者は、子どものインターネット端末の所持や利用に関して責任を持ち「フィルタリング」や「ペアレンタルコントロール」を設定しましょう。
- 家庭でインターネットの利便性や危険性を話し合い、「子どもと一緒にルールをつくり、守りましょう。」
- 子どものインターネット端末の利用時間は、夜9時までを基本としましょう。

「大人が自ら学び、行動する」ことで、子どもたちを取り巻く環境の変化に対応しよう」とあります。人がいないとか、時間が無いとか、お金がないとか、いろいろなことがあるかと思ひますけれども、防災関係のことを活動として行うということもあるかもしれせんし、

祝辞

石川県知事 馳 浩氏

皆さんこんにちは。表彰を受けられる皆様おめでとうございます。

そして会場いっぱい、県内各地からPTA活動に関わっておられる皆様にご参集いただきました。本場にありがとうございます。

我が子も大事だけれど、地域のお子さんもみんな大事であります。学校と地域と保護者の三者が連携して取り組むということが、教育基本法にも規定されています。

(※紙面の都合により、一部省略)

新しい事柄であればチャットGPTとか、GIGAスクール構想、そういったことについて学ぶのもしいかもありません。とにかく私たちは、子どもたちの応援団でありたいと思っておりますので、そういう学びを止めてはいけないうちで思っております。

2年後には日本PTA全国協議会の石川大会が行われます。8月22日、8月23日開催と決まっております。輪島市から加賀市まで、石川県内各所で開催されることになっております。

ぜひとも皆さんにもご参加、ご参画いただいで、「一緒に活動できないかな」と思っております。この全国大会を通じて、県内でのPTA活動がもっともっと活発になることを私は夢見ております。ぜひともご参加をお願いいたします。

結びになりますが、本日の記念大会にご参加されて、PTA活動をより活性化させて、勇気ある一歩を踏み出すことを願って、そしてその活動が子どもたちの健全育成や子どもたちの笑顔につながることを祈念いたしまして、私からの挨拶とさせていただきます。

本日はご清々しくお願ひいたします。

れております。しかし、そのような中でも、学校現場ではいろいろなことが毎日起こります。いじめの問題や不登校の問題もありますし、また、難病を抱えたお子さんや障害を抱えたお子さんもおられます。あらゆる事態に対応しなければいけない中で、時にはPTAの皆さんがクッション役になったり、なだめ役になったり、あるいは教職員のサポート役になったりと、さまざま役割を担うこともあるかと思っております。

そういうご負担の多い中で、役員を受け入れていただいている皆さんに改めて感謝を申し上げます。

しかし、教育現場を取り巻くさまざまな課題がある中で、保護者としても、また学校側としても、成長する子どもたちに向き合っていくことが、PTAや担任の先生の皆さんが抱え込まないようにして、みんなで解決をしていくということも必要かと存じます。

今後とも県行政の中で、また教育委員会の北野教育長からもお話があると思いますが、お互いに連携して取り組んでまいりたいと思ひますので、どうぞ今後ともご指導いただけますようお願い申し上げます。

これから、どんどん寒くなつてまいります。

先日、子ども地域見守りボランティア協議会10周年の全国大会の式典が金沢でございました。登下校の見守りも、そういう意味でいえば課題でございます。改めて子どもたちの安全、安心をお守りいただきたいということをお願い申し上げます。

ありがとうございました。

石川県PTA連合会 **小中学生総合保障制度** [こども総合保険+自転車総合保険]

学校の休みの日でも **1日24時間補償します**

大切なお子さまを補償期間(保険期間)中、**1日24時間補償します**

加入実績 (2023年10月時点) **17,966名**

割引率 (2024年度) **約41%**

全プラン 自転車条例 貸与端末の補償に対応!!

石川県では、令和6年4月1日から自転車損害賠償保険の加入が義務化されます。

- ご契約に際しては、事前に重要事項説明書を必ずご確認ください。
- 引受保険会社の損害保険募集人は、保険契約の締結の代理権を有しています。
- このチラシは同封のパンフレットの内容を補足するために、プラン内の補償項目につき概要をご説明したものです。詳細については、パンフレット記載の取扱代理店・扱者または引受保険会社にお問い合わせください。

引受幹事保険会社] ... 2023年12月現在の内容です

AIG損害保険株式会社 金沢支店
〒920-0919 金沢市南町4-60 金沢大同生命ビル2階
☎076-222-0005 (平日9:00~17:00)

[担当保険代理店]

ティ・アイ・エス株式会社 株式会社セーフティゲート
金沢市北安江2-24-8 金沢市横川7-50-1 ハナビル横川8階

株式会社ライフブレイン エフピージャパン株式会社
金沢市駅西新町3-9-24 TYビル2F 七尾市川原町28 AMANOビル2階

割引率について

パンフレットで案内している保険商品の算出基準である保険料(加入者数20名未満の団体に於ける保険料)に対しての割合を示します。適用される割引率は前年度の加入者数、過去の損害率等に依りて決定します。次年度以降、割引率が変更となる場合がありますので予めご了承ください。

- 加入書類は2024年度入学者・始業式後等に学校を通じて配布します。(一部地域を除く)
- 既にご加入されている方は、3月頃に「自動更新のご案内」を郵送しますので、ご確認ください。
- 制度の詳細につきましては、各学校で配布されるパンフレット・重要事項説明書をご確認ください。ご不明な点がございましたら上記の引受幹事保険会社までご連絡ください。

S-240485(202502)

記念講演

ウェルビーイングと自分らしい生き方 副島 淳氏

事務局の手元のメモやお寄せいただいた感想をもとにまとめさせていただきました。紙面の都合もあり、省略させていただいている部分もあります。そのため、副島氏のお話の意図と異なることがあるかもしれませんが、予めお断りさせていただきます。

柔らかな挨拶のことばから講演を始められた副島さん。「ウェルビーイング」といふことばは最近知ったとのこと、それも講演をおこなっている中で話をきいてくださったかたに教えていただいたそうです。まだまだ「ウェルビーイング」についてじっくり考えてみたいとおっしゃりながら、ご自分の経験から、ウェル（より良い・ビ・イング（状態）についてよかつた時期、大変辛かつた時期、そして現在につながる出会いについてお話していただきました。（以下、副島さん「自分ごと表記」掲載の2ページを要約）



自分は、東京の蒲田、JR蒲田駅近くで生まれました。駅前に大きな商店街があり、自分が生まれた頃は、お肉屋さん、八百屋さんといった個人商店が軒を連ね、大変活気がありました。人情味あふれる下町といった感じ、年配のかたも皆お元気で、よく声をかけてくださいました。生活は決して裕福ではありませんでしたが、家族皆健康で幸せだった、ウェルビーイング的に言えば、心身ともに状態がよかつた時期でした。外見のビジュアルは違いますが、蒲田の人たちはすんなりそれを受け入れてくれました。おせっかいなおじさん・おばさんがあふれているような街で、お母さんか

ら聞いた話ではマイケル・ジャクソンに似ていたそうで、ものすごくかわいがられていたそうです。商店街をおばあちゃんと歩けば、商店街のかたから「さーど入満点でした。蒲田という土地柄もあつたと思いますが、外国から来られている人が多い街」といふこともあり、壁というものがなく、ちよつとハンディになつてしまつたことを自分はそれをハンディと感じることがなく、ラッキーでした。

小さな学校で、クラス数も少なく、クラスには23、24人。余裕ですぐみんなと仲良くなれると思つていたのに、転入の挨拶をしても、歓迎されているでもなく、拒否されているでもなく、気持ち悪さのある「無」の状況からスタートでした。明るさが取柄の自分だったけれど、周りから無視され、疲れ切つた自分にティフェンスの効かないオフエンスをしかけられました。それまで、みんなとの違いを全く意識してこなかつたのですが、周りから身体的な違いを気付かされてしまつた、それまで意識してこなかつた分、対処の仕方の引き出しを持つてこなかつた故に、クリティカルヒットを食らい続けたので辛かつたです。喜怒哀楽の感情に蓋をして、こちらが無になつて受けつけていた方が楽と感じてしまつてしまいました。一番悲惨な、ウェルビーイングとは真逆の状態の時期、心身、メンタルが全部マイナスで生きていくのが辛かつたです。

す、ごいことだよ。」「今は辛くて苦しいかもしれないけど、絶対いい時期が来るよ。」「何言っているんだろつと思ひました。」「ちよつと待つてくれ。みんなから褒められてもいなければ、そうやって言葉をかけられているわけではないよ。いじめられているんだよ。辛いんだよ。」「いや、それは勘違い。もう自立しているからいいの。」「それはみんなも分かっている。後々、お前がこの状態で生まれたことを誇れるときが絶対来るよ。スベシャルな存在なんだから。」「と言ふんです。その当時の自分は全く理解できませんでした。何を言っているのかも分からなかつたです。そして母は自分を引きこもらせてはくれませんでした。非常に辛かつた、唯一言えは分かつてくれると思つていたので、お母さん、もこれかいと。でも一緒に深刻になつて考えてくれたら、二人でもつともつと沼に落ちていたかもしれません。母がめちゃくちゃ明るかつたので、それが救ひでした。それで学校へは行き続けました。一日も休まず学校に通いました。そして中学校に進学。通つた中学校には、何かしらの部活動に入らなくてはならないといふ決まりがありまして、運動系のクラブを見て回ることにしました。サッカー部、野球部と見て回りましたが、小学校時代の記憶から人間関係的に無理。じゃあバスケットボール部はどうだろう。漫画で「スラムダンク」を読んでいただけ、バスケットボールを見たこともなければやつたこともない。最後に見に行つた部活でした。まず入部希望の同級生、（中学生となつた）今なら「ごめん」と言つてくれそうなお子たち。先輩たちも優しく。自分は逃げて逃げて逃げた先にあつたバスケットボールを選択したんです。バスケットボールファンのかたに、「副島さんは、バスケットボールが好きでたまらなくてバスケットボールやつたんですね。」と言われる

少年の主張 発表者と発表題

大会は、中学生の「少年の主張」の発表でスタートいたしました。表彰式では、馳知事より知事感謝状の贈呈をはじめ、功労のあつた団体・個人、広報紙コンクールと三行詩コンクールの入賞団体・個人の表彰を行いました。



また、功労のあつた団体・個人を代表して、山本 恵史さん（白山市）より謝辞をいただきました。

地区別研究指定

加賀市立 山代小学校PTA

研究主題 「健全な家庭づくりをめざして」

「親子で考える食育SOS」

社会環境の変化とともに、家庭での食習慣も以前と比べ変化していることから、食育を通じて子どもの豊かな心を育むきっかけとなること、SDGsにつながる行動となることを願ひ、研究実践を重ねた。

津幡町立 太平台小学校PTA

研究主題 「家庭・学校・地域が連携して取り組むPTA活動」

子どもたちを元気にーを合言葉として、地域芸能の継承、安全な地域・学校づくり、自然を生かした活動の3つを柱とした活動に取り組んでいます。

金沢市立 不動寺小学校PTA

研究主題 「文化的活動の実態と傾向」

「中山間地域の小規模校区におけるこれからの取り組み」

学校の置かれた地域の状況をふまえ、文化的活動に焦点を当て、研究

共栄火災 一緒にずっと。安心をもっと。 共栄火災海上保険株式会社 北陸支店 金沢第一支社 〒920-0919 石川県金沢市南町5番16号 TEL. 076-261-9297 https://www.kyoeikasai.co.jp/

2024年4月～ 移転のお知らせ 金沢市本町一丁目5番1号 リファーレ1Fに移転します！ 移転に向けて準備中のため、見学・個別説明会は現校舎で行います。 JR北陸本線 金沢駅から 徒歩5分 受付(平日) 9:00~17:00 松陰高等学校 お問い合わせ先 0120-968-389

けど、「違います。逃げに逃げた先にたまたまバスケットボールがあった。自分には環境がよかったと思って飛び込んだだけ。」

このバスケットボールとの出会いが自分のウェルビーイングをすすんでいってくれたことで、やっとウェルビーイング指数の復活が始まったと話されています。どん底でマイナスだったのが徐々に復活していったと振り返っています。

バスケットボール部に入って単純に身長が伸びました。中学校3年間で30センチ伸びました。中学校卒業時には188センチです。そして、バスケットボールはチームスポーツなので、人間関係のつくり方をバスケットボールを通じて思い出していました。

元々明るい子だったんです。それが周りの環境、自分でも抗えない自分責任、不可抗力が重なって暗くなってしまった自分。それが徐々に回復していきまし。もちろん、バスケットボール部の顧問の先生のおかげもあります。先生のおかげでチーム全体も強くしていただいたし、バスケットボールを通じて人とのコミュニケーションの取り方を思い出していきまし。

人間関係が構築されたうえで、肌の色を揃えられても、「すいません。先輩、昨日ちょっと部活休みだっただけじゃないですか。日焼けサロン行って2時間コースだったんですけど、ちょっと気持ちよくて寝ちゃって6時間入っちゃったのかなんになっちゃいました。」とか、「先輩、さっき理科室で何か爆発音聞こえませんでした。ちょっと、この薬品を混ぜちゃってどうなるかなって思ったから爆発しての髪型なんです。」とか、いろいろと返せるようになっていきました。「副島って意外とおもしろいやつ。」というところが、バスケットボール部から学校中に広がって人気者になりました。

これは自分にとって非常に大きな出来事でした。どうやって

自分からいかに生きることが出来るのかということが分かっていった時期でした。自分の中の「副島 淳」という人間ができていった時期だったんです。先生のおかげもあり、活躍の場が増えて、小学校のときの同級生たちも「副島、最近バスケットボール部めちゃくちゃ調子いいよね。今度の大会、応援に行くよ。」と言いつつ、実際に応援に来てくれました。試合が終わった後「すげえな、お前ら。副島すげえな。こんなバスケットボールうまかったんだ。」みたいな感じで言ってくれました。このとき久しぶりに自己肯定感というものが自分の中で復活してきまし。

今いろいろなケースがあり、さまざま状況で、いじめというものはまだあると思います。悩んでいる子どもたち、もちろん大人でも人間関係に悩んでいる人もいます。さまざまな対処法があると思います。自分の母が言ったのも一つのケースですがありません。もしかしら自分が自分には辛過ぎて、人生を止めていたかもしれません。自分は「学校に」行き続けたことにより、バスケットボールに出会えて人生が好転しました。

でも、決して人と繋がるだけがすべてではないと思います。インターネットは有効なツールだと思つています。めちゃくちゃ活用できると思います。自分は「匿名」に助けられた一人です。自分は「命の電話」を使つていました。最初電話をかけたときは気持ち重たかったです。でも匿名の人に匿名の自分が話したこと、肩が楽になった気がしました。リアルに話せたんです。如実に話せました。辛い状況を吐き出ししました。それで非常に楽になりました。ネットのことで悲惨な事件が起こっているのも事実ですが、こ

「匿名」だから繋がれる、話せる、心が許せるというところもあると思います。

ただただ辛くて何も（行動を）起こさなかった自分です。スポーツをしよう、外に出ようとは言いません。でも、何かを探す何かアクションを起こして楽しいことを探しに行く、興味を持てるものを見つけないというところが大事で、それが見つかるまで引き出しが多くなつてきます。ネットを使えばいろいろな検索できて、世界各国のいろいろな人と繋がれて、日本にいても世界との距離は非常に近くなつていきます。自分らしく生きるといっても、ウェルビーイングという心身ともに健康であるためにも、何か一つでいいので見つけていたきたいなと思います。

自分はこの見つけてよくなりました。これと出会えてよくなりました。それが自分はバスケットボールというスポーツだったという事です。バスケットボールは、中学校の3年間だけではなく、高校、大学まで10年間やり続けました。中学校を卒業したら働くつもりでいたのですが、バスケットボールのおかげで、推薦で進学できました。バスケットボールをやつていなかったら、今、本当にこの場に入らないと思います。芸能の世界に入るきっかけもバスケットボールでした。大学時代の顧問の先生のとこに映画の出演者を探しているというお話があり、「それだったらいろいろ」という話になって、1本の映画に出せてもらつたことになりました。この映画の現場が芸能の道に入ったきっかけです。映画の現場に足を運んでいろいろなかたから、「副島くん、ちょっと面白いからさ、事務所とか入ってみなよ。」という話で、今の事務所とめぐり合いました。

20代はなかなか仕事もありませんでした。31歳、32歳の頃、今のNHKの「あさいち」という番組に抜擢されました。「あさいち」に出たことで本当にさまざまなかたに知ってもらいました。

いろいろなかたと話しているうちに、母の言葉がよみがえりました。「その外見が得するときが来るよ。よかつたって思うときが来るよ。」今まで生活してきたことを普通にやっているだけで、見た目のバイアス、フィルターがかかることによつて、みんなが過大な評価をしてくれるんです。ありがたいなと思つています。母に予知能力があるというわけではありませんが、その当時から自分らしく生きるにはどうだよと示してきてくれたんです。20年後に、やっと自分らしく生きる生き方であったり、こつやつて生きていけば（これが自分なんだという）ことを、自信を持って言えるようになったんです。やはり母は偉大でした。

自分らしく生きる、ウェルビーイングのような生き方、簡単そうでもめちゃくちゃ難しいと思つています。最初のほうで言ったように、自分自身ではどうしようもできない事象ということがあるからです。でも、結局自分です。何が起つても「自分」なんです。自分というものをいかに強く、そしてときには柔軟に、ときには妥協してでもいと思つた。バスケットボールをやつていなかったら、今、本当にこの場に入らないと思います。芸能の世界に入るきっかけもバスケットボールでした。大学時代の顧問の先生のとこに映画の出演者を探しているというお話があり、「それだったらいろいろ」という話になって、1本の映画に出せてもらつたことになりました。この映画の現場が芸能の道に入ったきっかけです。映画の現場に足を運んでいろいろなかたから、「副島くん、ちょっと面白いからさ、事務所とか入ってみなよ。」という話で、今の事務所とめぐり合いました。

■ 小学校の部

単位PTA名	広報紙名	審査結果
金沢市立 明成小学校教育友会	めいせい	最優秀賞
金沢市立 緑小学校教育友会	みどり	優秀賞
七尾市立 天神山小学校PTA	天神の杜	優秀賞
野々市市立 御園小学校PTA	御園	優良賞
七尾市立 小丸山小学校教育小会	広報こまるやま	優良賞
珠洲市立 若山小学校PTA	ひだまり	優良賞
白山市立 東明小学校PTA	さわやか東明っ子	企画賞
輪島市立 鳳至小学校PTA	広報ふげし	企画賞
加賀市立 庄小学校PTA	くるかさ	レイアウト賞
野々市市立 館野小学校PTA	PTAだより「たちの」	レイアウト賞
金沢市立 田上小学校教育友会	いちよう	写真賞
金沢市立 兼六小学校教育友会	けんろく	写真賞

■ 中学校の部

単位PTA名	広報紙名	審査結果
金沢市立 西南部中学校PTA	SEINANBU	最優秀賞
金沢市立 高岡中学校PTA	広報 高岡	優秀賞
珠洲市立 大谷小中学校PTA	うみなり 荒波	優秀賞
白山市立 美川中学校教育友会	松陵	優良賞
白山市立 北辰中学校PTA	北辰	優良賞
珠洲市立 宝立小中学校PTA	潮風	優良賞
金沢市立 長田中学校PTA	わかたけ	企画賞
能美市立 辰口中学校PTA	辰口中PTA 会報	レイアウト賞
野々市市立 野々市中学校PTA	ののいち	写真賞
金沢市立 高尾台中学校PTA	高尾台	写真賞

※ 珠洲市立大谷小中学校PTAの広報紙「うみなり 荒波」は日本PTAの全国コンクールで佳作に選ばれました。

令和5年度石川県小中学校PTA
広報紙コンクール
審査結果

りも行った。これらの活動を通して、地域の行事や活動に参加する子どもたちが増えてきたことは大きな成果と感じている。

研究主題 「命の大切さを子どもと一緒に考え、ふるさとを思い、未来を拓く豊かな心を育むPTA活動」

人とのつながりやふるさとの良さを子どもとともに感じ、未来に生きるための力になりたいと願い取り組んだ。

具体的には、被爆ピアノコンサートを命と平和について考える機会をつくり、ネットトラブルについての講座や睡眠講座、生徒会主催のいじめ撲滅集会への参加にも取り組んだ。

また、地域と連携した活動として、「馬とくらす」をテーマとした活動、「珠洲の薫プロジェクト」等にも取り組んでいる。

これらの活動を通して、命やふるさとの大切さを考える良い機会となった。

珠洲市立 緑丘中学校PTA

研究主題 「命の大切さを子どもと一緒に考え、ふるさとを思い、未来を拓く豊かな心を育むPTA活動」

具体的には、被爆ピアノコンサートを命と平和について考える機会をつくり、ネットトラブルについての講座や睡眠講座、生徒会主催のいじめ撲滅集会への参加にも取り組んだ。

また、地域と連携した活動として、「馬とくらす」をテーマとした活動、「珠洲の薫プロジェクト」等にも取り組んでいる。

これらの活動を通して、命やふるさとの大切さを考える良い機会となった。

このたびの令和6年能登半島地震で被災された皆様によりお見舞い申し上げます。

また、この地震では、家屋の倒壊や土砂崩れ、火災等、多くの尊い命が奪われました。お亡くなりになられたかたのご冥福をお祈りいたします。

被災地ではライフラインの復旧に時間を要しており、避難所での生活を余儀なくされているかたが大勢いらっしゃいます。奥能登からは中学生が集団避難してまいりました。

日本PTA全国協議会は、被災地の事情を考慮し、いち早く義援金の窓口となり支援の手を差し伸べてくださっています。

石川県PTA連合会は、石川県・石川県教育委員会をはじめ、関係自治体・教育委員会と連携してこれからも被災地の支援に取り組んでまいります。

※ 石川県PTA連合会では、三月一日より六月三十日までの間、以下の口座で今回の地震の義援金を取り扱います。

銀行・支店名「北國銀行 香林坊支店」
口座番号「12345678901234567890」
口座名義「石川県PTA連合会令和6年能登半島地震義援金」
寄せられました義援金は被災地の会員の皆様にお届けします。

運動+学習で笑顔とやる気を育てます!

株式会社ING プラスグループ
https://plus-group.jp/

運動療育
すまいるプラスのまち教室 TEL 076-244-2112
すまいるプラスみなみ教室 TEL 076-244-5880
すまいるプラスひきだ教室 TEL 076-253-2388
すまいるプラスのいち教室 TEL 076-227-8808
すまいるプラスたかお教室 TEL 076-220-7543

個別指導型学習支援
放課後プラスいずみの教室 TEL 076-245-0322
放課後プラスえきにし教室 TEL 076-282-7080

体験受付は本部まで
TEL 076-259-5372
info@plus-group.jp

発行日：令和6年2月26日

発行所：金沢市尾山町10-5 石川県文教会館内 石川県PTA連合会

電話：(076) 261-3887

発行者：宇田 直人

印刷：(株)山越

三行詩コンクール

全部で1751編の応募がありました。ご応募いただきありがとうございます。

小学生の部 学校賞 志賀町立志賀小学校

	市町名	学校名	学年	氏名
優秀賞	川北町	中島小	1	多賀 友星
優秀賞	白山市	広陽小	1	岡田 明空
優秀賞	七尾市	天神山小	2	青木つばさ
優秀賞	穴水町	向洋小	3	坂本 大翔
優秀賞	羽咋市	羽咋小	6	金松 祐希
佳作	加賀市	動橋小	1	数田 佳歩
佳作	白山市	広陽小	1	井元 良
佳作	白山市	広陽小	1	石垣 来波
佳作	志賀町	志賀小	1	寺谷 珠月
佳作	志賀町	富来小	1	四辻 滯
佳作	志賀町	志賀小	3	永谷 勇心
佳作	珠洲市	正院小	3	谷内前咲春
佳作	志賀町	志賀小	6	道谷内朋花
佳作	志賀町	志賀小	6	表 優治

中学生の部 学校賞 穴水町立穴水中学校

	市町名	学校名	学年	氏名
優秀賞	穴水町	穴水中	1	番谷 淳
優秀賞	珠洲市	大谷小中	7(中1)	庄田 裕翔
優秀賞	羽咋市	羽咋中	2	酒井 芹菜
優秀賞	珠洲市	大谷小中	8(中2)	石田 紗香
優秀賞	珠洲市	緑丘中	3	山元 浩花
佳作	羽咋市	邑知中	1	國田 健悟
佳作	穴水町	穴水中	1	東 裕斗
佳作	穴水町	穴水中	1	出村 梨心
佳作	穴水町	穴水中	1	石垣 陽詩
佳作	穴水町	穴水中	1	竹端 りこ
佳作	七尾市	中島中	3	谷口 凜
佳作	輪島市	門前中	3	森下 愛

一般の部

	市町名	学校名	氏名
優秀賞	加賀市	動橋小	前川 智佳
優秀賞	川北町	中島小	作田 優希
優秀賞	志賀町	富来小	川村 悠人
優秀賞	七尾市	中島中	野口 麻美
優秀賞	七尾市	中島中	本谷 恵美
佳作	加賀市	動橋小	沢井 良子
佳作	羽咋市	瑞穂小	中野 知幸
佳作	羽咋市	瑞穂小	友兼いづみ
佳作	七尾市	中島中	堂端 裕美
佳作	珠洲市	大谷小中	田谷 清司

令和5年度 優良PTA・功労者表彰

- ◎令和5年度優良PTA文部科学大臣表彰
輪島市立鳳至小学校PTA かほく市立高松中学校PTA
- ◎令和5年度日本PTA会長表彰
(団体) 白山市立光野中学校PTA 七尾市立七尾中学校PTA (個人) 加藤 彰教 中宮 美峰 青木 飛鳥 浦木 恵
(特別表彰) 桶川 治秀 鳥木 隆 南 忠博 山田 忠和 赤坂 茂宣
- ◎石川県知事感謝状表彰
清水 篤志 南 昭宏 川本 務 山本 恵史 相羽 大輔 柴田 洋一 田中美奈子 櫻田 博克
- ◎令和5年度優良PTA石川県教育委員会表彰
小松市立稚松小学校育松会 能美市立粟生小学校PTA 白山市立蝶屋小学校育成会 金沢市立不動寺小学校PTA 金沢市立北鳴中学校PTA
津幡町立太白台小学校PTA 宝達志水町立志雄小学校PTA 七尾市立能登島小学校PTA 能登町立鶴川小学校PTA 珠洲市立宝立小中学校PTA
- ◎令和5年度石川県PTA連合会会長表彰(団体)
加賀市立作見小学校PTA 加賀市立山中中学校PTA 小松市立立末小学校育友会 能美市立寺井中学校PTA 白山市立広陽小学校PTA
野々市市立龍野小学校PTA 金沢市立長田町小学校育友会 金沢市立金石町小学校育友会 金沢市立米泉小学校育友会 金沢市立西小学校育友会
金沢市立泉小学校育友会 金沢市立兼六小学校育友会 内灘町立内灘中学校PTA かほく市立七塚小学校PTA 中能登町立鹿西小学校PTA
七尾市立中島中学校PTA 穴水町立穴水中学校育友会 能登町立宇津小学校PTA 輪島市立門前東小学校PTA 珠洲市立緑丘中学校PTA
- ◎令和5年度石川県PTA連合会会長表彰(個人)
加賀市 坂下 哲平 白山市 山本 恵史 金沢市 北川 克彦 宝達志水町 中本 慶明 能登町 灰谷 貴光
// 河畑 良子 // // 木村 俊夫 // // 松岡 正剛 志賀町 大石 拓 輪島市 米 大二郎
小松市 清水 篤志 野々市市 梅村 忠臣 // // 田中 大典 羽咋市 針原 三徳 珠洲市 水上 浩
// 宮崎 忍 // // 横山 翔 中能登町 岡野定隆志
能美市 福地 友美 金沢市 横野 憲一 津幡町 田中 正隆 七尾市 鳥木 隆
// 川嶋 猛 // // 端野 幸治 // // 森 博幸 // 和田内和美
白山市 加藤 彰教 // // 飯田 耕祐 かほく市 竹中 健司 穴水町 番谷 豊

専門委員会 活動報告

総務委員会

委員長 泉 博之

総務委員会では、特色のある活動を行っている学校や長年PTA活動にご尽力された個人の審査をし、表彰をいたしました。表彰式については、数年ぶりに受賞者の皆様を迎えての表彰式が開催されました。

また、珠洲市を中心とした地震と津幡市を中心とした水害により被災された申請のあった会員の皆様には、一時的基金から見舞金を給付いたしました。迅速に被災されたかたに届くように、告知の仕方申請から給付に至る方法等の一部を見直しました。昨年に続き大きな自然災害が続いており、今後も被災された皆様への支援の協議を進めてまいります。

研修委員会

委員長 高松 誠

研修委員会では、PTA会員としての資質向上を図るための研修会の開催や学校、県教委の教育方針の理解を深めるために懇話会を実施しております。

6月24日には、単P役員研修会を文教会館にて開催。コロナ禍で立ち止まったPTA活動ではありましたが、今年一度PTA活動の原点に立ち戻り、新たな活動へと向かおうとすべく、今回の研修会では、「PTA活動の充実・発展をめざして」をテーマとした。元県PTA連合会会長の北川氏からPTAの意義について基調提案、金沢市立扇台小学校育友会、輪島市鳳至小学校PTAよりコロナ禍での新たな活動、活動の見直しについて実践報告していただきました。

9月には県小中学校長会役員の皆様とPTAと学校の連携のあり方について、10月には県教委の皆様と不登校、いじめ問題について教育懇話会を開催しました。

このほか委員会において、これらを踏まえた内容や単P役員会のインターネット配信の取り扱いについて意見交換を行い、それぞれの地域で共有しました。

結びになりますが、研修委員の皆様、それから活動にご協力をいただいた関係者の皆様に心より御礼を申し上げます。

子ども教育環境委員会

委員長 坂本 啓太

今年度の主な取り組みとして、三行詩コンクールの実施と、ネットモラルについての啓蒙活動を行いました。

特に小中学生を取り巻くSNSの問題は非常に重要だと思っております。そのリスクを回避するために適切なポイントが3つ考えられます。

一点目は、個人情報やプライバシーを守ることの重要性です。友人や知人以外の人の情報共有は慎重に行うことです。安全なパスワードの使い方やセキュリティ設定について学ぶことも大切です。

二点目は、SNS上でのいじめは深刻な問題となっており自分や他人がいじめや嫌がらせを受けた場合は大人や信頼できる人に必ず相談することです。

三点目は、SNSの使用時間についてです。友人との交流や趣味、宿題などパランスの取れた生活を送るために使用時間を適切にコントロールすることが大切です。

シヨンは、リアルなコミュニケーションと同じように大切になってきています。相手を尊重し、丁寧な言葉遣いを心がけ、SNSを安全に活用し、他者との関わりをより健康的なものに築いていくことを願っています。

いしかわネットワーク委員会

委員長 久木 恵美

今年度も広報紙コンクルの審査を行いました。各小中学校の広報紙をじっくりと拝見させていただきました。コロナ禍による活動制限が続く中、子どもたちも学校も地域もみんなが明るく楽しくなるようなアイデアが盛りだくさんで拝読している私たちも元気をもらうことができました。

令和5年度は新型コロナウイルスが5類に移行され、学校行事やPTA活動も変化してきていると思います。いしかわネットワーク委員会では、今後も広報紙コンクルを通して、単位PTAの広報活動を応援していきたいと思っております。

「PTAいしかわ182号」では、単位PTA役員研修会の様子を掲載しました。

県PTA連合会ホームページで、今まで発行された広報紙をご覧いただけます。発表、講演の内容を広く伝えることで、各単位PTA活動のさらなる発展に繋がることが願っております。

また今年度はよりスピーディーな情報共有の方法についての検討を行いました。現在、県PTA事務局が発信した内容が単位PTAに届くまで数日かかるケースもあります。より円滑に相互に連絡を取り合える方法を見付け、PTA活動の更なる活性化を図ることが今後の課題です。

今年度も一年間ありがとうございました。

家庭教育委員会 委員長 松川 千絵

本年度は、誰も予想しなかった令和6年能登半島地震の影響もあり、3回目の委員会を中止し、2回の委員会開催となりました。

能登半島地震により被災されました皆様、心からお見舞い申し上げます。また、被災により亡くなられたかたのご冥福をお祈りいたします。

第一回は、各市町の家庭教育委員から、昨年度の取り組み方針や事例等を報告してもらいながら、情報共有を行い、活発に交流をすることができました。やはり、コロナ禍の時とは違い、顔を合わせてお互いの話を聞くことができる機会があることの重要性を再認識し、有意義な時間となりました。

また、保護者という共通の立場もあり、今の関心事や心配事についても意見を交換し合うことができ、いつも多くのお気づきや学びを得ています。また、本年度の教育委員会研修の取り組みについてアイデアを出し合う時間も設けることができました。今年度は、全国各地で起こった災害や、石川県内でも他人事ではない自然災害を経験したことで、防災への興味関心の高さを感ずる今年度の研修は防災をテーマに実施することが決まりました。こうした、委員さんの意見を元に研修を企画できることも家庭教育委員会のいいところだなと思います。

そこで、第2回家庭教育委員会は例年と同様に研修を行いました。石川県防災エクスパートであり、石川県災害ボランティアコーディネーターの高野明美氏を講師にお迎えし、防災についての講義と、防災グッズ作りに取り組みました。講義では、小松豪雨の際の実際の映像を音声も交えて拝見し、被害の大きさや、自然災害の恐ろしさを痛感しました。また、実際に現場で起こった不便なことや、1年以上たった今でも苦しめる機会となり、自分ごととして考えるきっかけになりました。

防災グッズ作りでは、新聞紙からさまざまなものを作ることができ、ことを知りました。スリッパやルームシューズや枕を実際に作ってみて、いざという時にこの防災グッズを作ることが出来るのとは出来ないのでは避難生活が大きく変わると感じました。研修会場の至る所に、高野先生が手作りしたさまざまな防災に関する記事や実際の写真、多くの防災グッズが展示されており、研修終了後もじっくりと閲覧している委員さんが多数いました。本当に素晴らしい研修を実施できたことに感謝します。

第3回の委員会は、例年ですと、1年間の振り返りを行う場となるのですが、今年度は中止となりました。1日も早い復興、再建を願います。第2回で防災教室を実施し、その時にも感じましたが、長い期間の支援が本当に大切なのだと痛感しています。忘れることなく、自分ができることを、継続してやり続けていこうと思います。

一年間、本当にありがとうございました。

石川県PTA連合会ホームページにアクセス!



特別な支援を必要とする方々に 社会人・職業人としての力を育む

- 18歳(高校卒業)からご入学・ご利用可能
- 国の福祉サービスで入学金・授業料なし *世帯所得により自己負担が生じる場合があります。
- ご希望により在宅で学ぶことができる
- ハイクラスな就職を支援

障がい者ビジネススクール

金沢市指定障害福祉サービス事業所: 1710105717
就労移行支援事業と自立(生活)訓練による多機能型事業所

〒920-0854
金沢市安江町1番1号 グランドパレス武蔵ヶ辻1階
TEL:076-254-0962 FAX:076-254-0963
Web: https://www.schola2012.jp
Mail: kanazawabs2022@gmail.com

ホームページ Facebook YouTube Instagram

学校法人 鹿島朝日高等学校
通信制課程 連携 金沢校

コロナ感染予防対策でタブレット添削

校則のない自由な青春で高校卒業!

- 先生が何でも相談に乗ってくれて良かった!
- 卒業証書は全日制と同じだよ!
- いろんなオプションコースがあるよ!
- 私服でも通学できるよ!
- 働किながら高校卒業ができるよ!
- 登校は毎日でも年間数日でも選べるよ!
- 駅手力のキャンパスで楽々通学!

中学生新入学・転編入生徒募集中!
入学相談会開催!!

- ◎**全日制高校が運営!**
通信制のみの高校、株式会社設立の通信制とは違います!
- ◎**学費は年間10万円程度~!**
他校と比較しても安心な学費設定!
- ◎**スクーリングは地元で!**
無理なく自分のペースで学習!
高校生の転校も可能です。

ご家庭の収入に応じて **学費軽減制度有り!**

金沢校
金沢市広岡2-13-37
ST金沢ビル3階
JR金沢駅(西口)より徒歩3分
入学相談会予約先
050-6860-3288

@super_high_school super_high_school